

# It Takes Best Parts to Make Best Guitar



## S Tシリーズ・パーツ&プライス

- トーカイ・クルーソタイプ・ベグST-DN ¥5,500 ST-DG ¥7,500
- ピックアップ ST-Aタイプ ¥4,000 ST-Bタイプ ¥3,000
- ピックガード ¥1,500
- リアパネル ¥400
- 3段スイッチ(ハーフポジションセット可) ¥1,400
- ボリューム・ノブ ¥150
- バリアブル・レジスター A(トーン) ¥250 B(ボリューム) ¥250
- トレモロ・ユニット ¥6,000 G ¥8,600

(Gはゴールドメッキの略)

- トレモロ・アーム ¥800 G ¥900
- トレモロ・スプリング ¥100
- ブリッジ(プレス加工製、止めネジ・スプリング込) ¥240 G ¥370
- トレモロ・カバー ¥1,000 G ¥1,200
- ネック取り付けプレート ¥200 G ¥400
- スtring・ガイド ¥100 G ¥200
- ジャック ¥150
- ジャック・パネル ¥300 G ¥500
- エンド・ピン ¥100 G ¥120
- マイク・スイッチ止めネジ(オールドタイプ特製) ¥60 G ¥100

- マイク止めネジ用スプリング ¥50
  - パネル止めネジ ¥40 G ¥50
  - ロッド・レンチ ¥80
  - ブリッジ・レンチ ¥50
  - 牛骨上枕 ¥500
  - シールド・コード ¥700
  - ストック Uシェイプ ¥20,000 Vシェイプ ¥25,000
- (ローズ指板、メイプル指板共、同価格。ベグは別売)

# LS Series



## ●レスポール・リボーン、LSシリーズ…

O&Wの歌手であり当時ギタリストとして人気の高かったレス・ポール氏。彼がギブソン社と共同開発しギタリストの為のギターとして1952年に発表されたギターがレスポールモデルです。当時の一流ギタリストの希望が随所にもりこまれておりデザイン的にも演奏上にも卓越したモデルとして誕生しました。

レスポール・スタンダードはレスポールとして命名された最も基本的なモデルです。スタンダードは年々改良を重ねブリッジ等グレードアップしてゆきましたが、1957年、エレクトリックギター史上画期的な発明とされるハムバッキングピックアップの登場によりその地位を絶対的なものとして確立しました。

LSシリーズは、ハムバッキングピックアップの登場により高度な完成をみた'58スタンダードの仕様と音色をそのまま現代にうけついで、ギタリストにとっては夢のギターの再現とでもいうべきシリーズです。

私たちは'58スタンダードをあらゆる方向から見つめ、その優秀な性能の全てをあますことなく再現しました。

サウンドの要であるボディには、全機種、単板削り出しのメイプルアーチドトップとマホガニーバックを使用しました。スタンダー

ドの音質の最大の特長であるロングサスティーンは振動をキープする硬いメイプルトップと音を徐々に減衰させる役割をもつマホガニーバックによって得られます。またクルーソタイプベグもサウンド造りには重要なポイントとなります。樹脂製ツマミはベグヘッドの軽量化を果し、音のたちあがりとのびもあり厚みもある低音を確保しました。また音の直接の入り口であるピックアップにも'58スタンダードに取り付けられているハムバッキングピックアップと同じ仕様のものが開発されました。(LS-Aタイプ)他にも真鍮製のブリッジ、アルミダイキャスト製のテールピースなどサウンドに直接関係のある部分には全て'58スタンダードと同じ仕様のパーツが用いられています。

しかし私たちは、ただオールドの部品を再生産しただけではありません。特にハム(雑音)の防止についてはトグルスイッチやコントロール回路において完璧な対策を施し、トラブルを未然に防いでいます。またコントロール回路にはメンテナンスと信頼性に優れたプリント基板を採用。'58スタンダードのサウンドを最新の技術によりバックアップした結晶がLSシリーズです。



クラフトマンシップをフルに発揮したボディ材は厳しい材料選定のチェックを受け、それにパスしたもののみが加工されます。メイプルアーチドトップ、マホガニーバックいずれも単板のみが使用され、生の音でも大きくサスティーンのきくサウンドが充分得られます。トップのラウンドとか配線用中ぐりの寸法等、細部に渡り'58スタンダードと全く同一。隠れた場所も決して見逃しません。

これらのボディ造りにはバラツキをなくし、常に最高の精度を保つ為にコンピュータを導入。加工上、非常にむずかしいとされている表面のアーチ形状を可能にし、全機種に採用することができました。